

ひびき灘

校訓
「明るく 清く たくましく」

平成30年7月6日発行



梅雨の合間の空がすっかり夏色になり、温度計も30℃を越える日が続きます。暑さにぐったりの大人とは反対に、プールや運動場から聞こえてくる子どもたちの歓声は力強く、元気に毎日を送っています。（今週は雨で中止が多いですが…）学校菜園では2年生が植えた夏野菜の収穫が最盛期を迎えています。大きく実ったとうもろこしを収穫しながら「焼きとうもろこしがいいな」「とうもろこしごはんもいいよ」などと話を

せに働をこめて

していました。先日植えたさつまいもも順調に葉を広げ成長していますが、横の6年生の畝にも種から育てている小さな植物が葉を広げています。何を植えたかは内緒だそうで教えてくれませんが、これから夏の陽射しをいっぱい浴びて、大きく育ってくれたらと思います。



さて、夏休みまで1ヶ月を切り、学期のまとめの時期になりました。7月の児童朝会では校長先生が「4月から3ヶ月が過ぎましたが、これができるようになった、ここが変わったというところがありますか。」と子どもたちに問いかけられていました。手を挙げた子は半分ほどでしたが、どの子にも、また、どのクラスにも1学期の中で成長があります。だからこそ、学期を締めくくるこの時期に「何ができるようになったのか」を振り返り、そして「今後何をがんばらないといけないのか」を考えることが大切になります。



校長先生はW杯で活躍している本田圭佑さんの「1年後の成功を想像すると日々の地味な作業に取り組むことができる」という言葉を引用し、「本田さんに限らず、何かを極めた人は同じようなことを言います。目標をもって毎日のことに本気で取り組むことのできる人になりましょう。」と語りかけ、「本気」でがんばることと「努力」の大切さについて話されました。

各クラスでこれからまとめのテストなどに取り組めます。テストは成績をつけるためのものと認識されがちです。もちろん参考にはしますが、それだけのもの

ではありません。テストはこれまでに学んだことがきちんと身についたかどうかを私たち教師、児童や保護者の方が確認するための資料なのです。学期末のまとめのテストでは「どこを間違えたか確認して、できるようにする。」「間違った部分、書けなかった部分をきちんと覚える。」ことにご家庭でも自主勉強を通して取り組んでいただけたらと思います。できないことを残したままにして、その上に次のものを積み上げることはできません。例え積み上げることができたとしてもどこかで崩れてしまいます。できないことを克服し地を固めることを行うことで「確かな学力」は身につきます。学期末のまとめのテストは、そうした意味でも重要なテストです。夏休みも利用して、有効に活用してほしいと思います。

もしもの時の対応について（不審者対策）



先日、富山県で「拳銃をもった男が学校に侵入」とびっくりする事件が報道されました。平成13年の大阪池田小学校の事件を機に、学校では不審者対応の避難訓練が毎年行われています。本校でも2日に警察の方に不審者役をしていただき、子どもの避難、教員の対応を確認するために、不審者対応訓練を行いました。避難訓練をして一番気になるのは、「自分のこととしてどれだけ真剣に取り組むことができたか」という点です。訓練の際に校長先生は「1人でも真剣に取り組むことができないと、この訓練は0点です。」と子どもたちにいつも話されます。ほとんどの子どもが、真剣に無言で取り組みますが、「自分は大丈夫」とか「練習だから」と話し声や笑い声が聞こえてきます。テストで99点なら「おいしい」ですみませんが、事件や災害では1人も被害に遭う児童を出すことはできません。常に100点が必要なのです。

他にも「通学途中の児童の列に車が突っ込む」「地震によるブロック塀倒壊に巻き込まれた」など事件・事故が起こっています。本校でも昨年、

- ・ 知らない人から、学校のことを聞かれた。
- ・ 宿泊研修帰りに大きな荷物を持っていたところ、タクシートの運転手の人に「乗せて帰ってあげようか」と声をかけられた。
- ・ 生協付近で「お菓子買ってあげようか」と言われた。
- ・ 通学路で見かけない人についてこられた。

など、気になる出来事がありました。学校では、「きちんと断る」「周囲に助けを求める」ことを確認するとともに、「登下校時の名札の着用」「名札の裏に緊急連絡先を書くこと」を任意にするなど対策をとっています。不審者対応訓練で警察の方が「不審者と思って通報したけれど間違いでしたでもかまいま

せん。子どもの安全が第一です。」とおっしゃっていました。心配に感じられる事案がありましたら学校までご連絡ください。そして、警察の方にも直接連絡していただいてもよいと思います。よろしくお願いいたします。

- 知らない人について「いか」かない
- 知らない人の車に「の」らない
- 「助けて〜」と「お」おきなこえでさげぶ
- 他の大人のいる方へ「す」ぐにげる
- どんな人が何をしたか家の人に「し」らせる

「いかにおすし」
ご家庭でも
ご確認ください

各種募集の締切について

次のような募集を行っております。たくさんの応募をお待ちしています。

- サマーチャレンジ（全学年／学習会）
7月25（水）、26日（木） 締切 7月6日（金）
（ボランティアのお兄さんお姉さんが勉強をみてくれます）
- 漢字検定（6年生：日比中で実施）
8月21日（火） 締切：7月12日（木）
- 学生服の注文販売 締切：7月10日（火）
- 夏休み水泳教室（3年以上／泳力UP）
A（選手コース）：7月20～30日（土日は除く）
B（初心者コース）：7月20、23、24日

※出し忘れている場合は、11日（水）までにご提出ください。

土曜参観日お世話になりました

参観日より

30日（土）の参観日、たくさんの保護者の方に参加していただき、ありがとうございました。お子様のがんばる様子をたくさん見ていただけたでしょうか。作業を伴う授業では、そばに寄り添ってみていただき、いい雰囲気の中で授業ができました。1学期の参観日はこれで最後です。今年度は7月の参観日にかえ、夏休みに個人懇談を行います。1学期を振り返りながら、担任とじっくり話をしていただければと思います。

心肺蘇生法講習より

参観後、60名を超える保護者の方に参加していただき、心肺蘇生法講習を行いました。この夏も、学校のプール開放やレジャー等で、水辺で遊ぶことや、校外でのスポーツに参加することがあると思います。暑い中での運動には、熱中症をはじめいろいろな危険が伴います。もしものときの的確な行動は、大切な命を守るために大事です。

今年は6年生の児童も参加し、わきあいあいとした雰囲気での会になりました。救急救命講習は、できるだけ多くの方に参加いただき、実習を通して毎年その手順を確認していただきたいと思います。頭では分かっているても緊急の場面では「これでいいのだろうか」とドキドキして対応できないものです。年1回のこの機会をぜひ有効に活用いただければと思います。

引き渡し訓練より

遭遇したくありませんが、震災に遭う可能性は誰にでもあります。「災害の少ない岡山だから大丈夫」なんてことはありません。もしものときにどうするか、親子で一緒に考えてほしいと思います。災害時、親も子も互いの居場所が分からなければ、心配になって探し回り、2次災害に出遭いかねません。

そうした危険をなくそうと行っているのが、引き渡し訓練です。子どもの避難確認だけでなく、教職員の動きの確認と保護者の方への周知・徹底を狙っています。日比小ではこの他に、火災、不審者、地震・津波を想定した避難訓練を計画し実施しています。小学校にいるときはよいのですが、登下校時や家に1人でいるときに災害に遭遇したときはどうしますか。「もしものときの行動・避難」こうした機会を利用し、ぜひ家族で話をしていただけたらと思います。

物品販売へのご協力ありがとうございました

PTAによる物品販売、大変お世話になりました。皆様のご協力で13,200円の収益があったことをご報告いたします。今回の物品販売では、申し込み配布後、パンの販売が店側の都合で中止になり、楽しみにしていただいた方に迷惑をおかけしました。2学期の物品販売で埋め合わせができればと思います。

また、先日制服の注文販売のプリントが配布されています。そちらの方へのご協力もよろしくお願ひします。



心肺蘇生法訓練より



引渡訓練より